

「安全性を追求した外来外科手術」

-基礎疾患の理解を深めた安全な治療の提供-

抄録

「基礎疾患を有する患者の歯科治療時の注意点」

北海道医療大学 歯学部生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野

高齢化・超高齢化が進んだことによる疾病構造の変化に伴い、日常診療において基礎疾患を有する患者を対象とした治療機会が増加してきている。基礎疾患を有する患者を分類すると 1) 一見健康そうでも基礎疾患に罹患している患者、全く自覚症状がなく未治療の患者、2) 基礎疾患を自覚しているにもかかわらず、受診を拒んでいる患者、3) 基礎疾患の治療を自己判断で中断してしまった患者、4) 自身の基礎疾患を自覚し加療が行われている患者など様々なタイプが存在するといえる。どのようなケースでも歯科医療サービスを提供する上で積極的に基礎疾患を見いだす努力と必要に応じて他の医療機関と連携を取ることが重要となる。このような基礎疾患を有する患者の歯科治療時には、歯科治療に起因した有害事象ならびに基礎疾患の病状増悪の回避に務めなくてはならない。日常歯科診療において高頻度に遭遇する代表的な循環器疾患、呼吸器疾患および代謝性疾患に対する理解と病診連携の重要性および歯科診療時の注意点に関して症例を提示し解説致します。

永易裕樹 (ながやすひろき)

生年月日 : 1965 年 5 月 11 日



【略歴】

- 1990 年 3 月 東日本学園大学歯学部歯学科卒業
- 1994 年 3 月 東日本学園大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程修了
- 1994 年 4 月 北海道医療大学歯学部 助手 (口腔外科学第二講座)
- 1998 年 4 月 千葉県がんセンター頭頸科研究員
- 2001 年 9 月 北海道医療大学歯学部 講師 (口腔外科学第二講座)
- 2003 年 4 月 北海道医療大学歯学部 助教授 (口腔外科学第二講座)
- 2005 年 6 月 北海道医療大学医療科学センター 助教授
- 2005 年 7 月 北海道医療大学個別差医療科学センター 助教授
- 2007 年 4 月 北海道医療大学個別差医療科学センター 准教授
- 2010 年 2 月 北海道医療大学個別差医療科学センター 教授
- 2011 年 4 月 北海道医療大学歯学部  
生態機能・病態学系顎顔面口腔外科学 教授
- 2013 年 2-4 月 Jung Stilling Krankenhaus MKG, Siegen, Deutschland  
Guest doctor

専門医、認定医等

- 2000 年 日本口腔外科学会専門医
- 2005 年 日本口腔外科学会指導医
- 2009 年 がん治療認定機構がん治療暫定教育医
- 2012 年 がん治療認定機構がん治療認定医
- 2016 年 日本口腔科学会指導医